年間授業計画　新様式例

高等学校 令和7年度（１学年用） 教科　　国語　　科目 現代の国語

教　科：　国語　　科　目：　現代の国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年　　1 組～　　8 組

使用教科書：（「新編現代の国語」（東京書籍）、「新編現代の国語学習課題ノート」（東京書籍）、「アシスト常用漢字」（数研出版）　　）

教科　国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】新たな知識を収集することができる。

【思考力、判断力、表現力等】疑問や意見について、理由を入れて発表することができる。

【学びに向かう力、人間性等】支援を受けることで、学習に取り組むことができる。

科目　現代の国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・文章を読み、内容を的確にとらえることができる。 ・主な常用漢字の読み書きができる。	・話題について自分の考えをもち、意見を述べることができる。	・支援を受けることで、文章や言葉について学ぶことができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	1　自己をみつめる 「ルリボシカミキリの青」福岡伸一 筆者の少年時代の体験について書かれた文章を読み、自分に当てはめて考える。	・「新編現代の国語」（東京書籍） ・「新編現代の国語学習課題ノート」（東京書籍） ・「アシスト常用漢字」（数研出版） ・一人１台端末の活用	○	○	○	【知識・技能】 ・言葉の働きを理解できる。 ・主な常用漢字の読み書きができる。 【思考・判断・表現】 ・文章の種類を踏まえて読むことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・支援を受けることで、筆者の主張をとらえようとしている。	○	○	○	5
	1　自己をみつめる 「気になるニュースについて話そう」 情報を整理し、内容や構成に注意して話す。	・「新編現代の国語」（東京書籍） ・「新編現代の国語学習課題ノート」（東京書籍） ・「アシスト常用漢字」（数研出版） ・一人１台端末の活用	○	○		【知識・技能】 ・言葉の役割を理解して、話したり書いたりできる。 ・主な常用漢字の読み書きができる。 【思考・判断・表現】 ・情報を整理し、自分の考えをもつことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・支援を受けることで、情報の収集をしようとしている。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		○	○		1
	2　他者に出会う 「水の東西」山崎正和 西洋と日本の文化の特質について理解を深める。評論の書かれ方を理解し、読み方を知る。	・「新編現代の国語」（東京書籍） ・「新編現代の国語学習課題ノート」（東京書籍） ・「アシスト常用漢字」（数研出版） ・一人１台端末の活用	○	○	○	【知識・技能】 ・言葉の働きを理解できる。 ・主な常用漢字の読み書きができる。 【思考・判断・表現】 ・文章の構成を踏まえて読むことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・支援を受けることで、東西の文化の差異をとらえようとしている。	○	○	○	11
	2　他者に出会う 「集めた情報の内容を検討して意見文を書こう」 情報を集めて検討し、構成を工夫して意見文を書く。	・「新編現代の国語」（東京書籍） ・「新編現代の国語学習課題ノート」（東京書籍） ・「アシスト常用漢字」（数研出版） ・一人１台端末の活用	○	○		【知識・技能】 ・言葉の役割を理解して、話したり書いたりできる。 ・主な常用漢字の読み書きができる。 【思考・判断・表現】 ・集めた情報を吟味し、伝えたいことを明確にすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・支援を受けることで、意見文を書く活動をしようとしている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		○	○		1
	４視野を広げる 「スキマが育む都市の緑と生命のつながり」塚谷祐一 身近な植物についての文章を読み、提示された新しい視点を理解する。	・「新編現代の国語」（東京書籍） ・「新編現代の国語学習課題ノート」（東京書籍） ・「アシスト常用漢字」（数研出版） ・一人１台端末の活用	○	○	○	【知識・技能】 ・言葉の働きを理解できる。 ・主な常用漢字の読み書きができる。 【思考・判断・表現】 ・図表などと関連付けながら読むことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・支援を受けることで、新しい視点をとらえようとしている。	○	○	○	10
	４視野を広げる 「情報を整理しながら話し合おう」 話し合いの進め方を工夫し、考えを深める。	・「新編現代の国語」（東京書籍） ・「新編現代の国語学習課題ノート」（東京書籍） ・「アシスト常用漢字」（数研出版） ・一人１台端末の活用	○	○		【知識・技能】 ・言葉の役割を理解して、話したり書いたりできる。 ・主な常用漢字の読み書きができる。 【思考・判断・表現】 ・話し合いの目的に応じて、表現や進行を工夫することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・支援を受けることで、話し合いの結論を出そうとしている。	○	○	○	5

2学期	定期考査			○	○		○	○		1
	7　世界とつながる 「美しさの発見」高階秀爾 「美」という抽象的な題材について論じた文章を読み、筆者の価値観を理解する。	・「新編現代の国語」（東京書籍） ・「新編現代の国語学習課題ノート」（東京書籍） ・「アシスト常用漢字」（数研出版） ・一人１台端末の活用	○	○	○	【知識・技能】 ・言葉の働きを理解できる。 ・主な常用漢字の読み書きができる。 【思考・判断・表現】 ・図表などと関連付けながら読むことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・支援を受けることで、筆者の主張を理解し、「美しさ」への理解を深めようとしている。	○	○	○	12
	7　世界とつながる 「読み手のアドバイスを生かして紹介文を書こう」 助言をもとに推敲して、よりよい文章に仕上げる。	・「新編現代の国語」（東京書籍） ・「新編現代の国語学習課題ノート」（東京書籍） ・「アシスト常用漢字」（数研出版） ・一人１台端末の活用	○	○		【知識・技能】 ・言葉の役割を理解して、話したり書いたりできる。 ・主な常用漢字の読み書きができる。 【思考・判断・表現】 ・助言を踏まえて、自分の文章の課題を理解することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・助言をもとに、よりよい文章を書こうとしている。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		○	○		1
	8　未来に目を向ける 「真の自立とは」鷲田清一 「自立」の在り方について考察する文章を読み、自分の考えをもち、視野を広げる。	・「新編現代の国語」（東京書籍） ・「新編現代の国語学習課題ノート」（東京書籍） ・「アシスト常用漢字」（数研出版） ・一人１台端末の活用	○	○	○	【知識・技能】 ・言葉の働きを理解できる。 ・主な常用漢字の読み書きができる。 【思考・判断・表現】 ・要旨や要点を理解して、読むことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・支援を受けることで、筆者の主張をとらえ、「自立」について自分の考えをもとうとしている。	○	○	○	10
	8　未来に目を向ける 「資料を活用して発表しよう」 発表の仕方や、話の聞き方を工夫する。	・「新編現代の国語」（東京書籍） ・「新編現代の国語学習課題ノート」（東京書籍） ・「アシスト常用漢字」（数研出版） ・一人１台端末の活用	○	○		【知識・技能】 ・言葉の役割を理解して、話したり書いたりできる。 ・主な常用漢字の読み書きができる。 【思考・判断・表現】 ・場の状況に応じて資料や機器を使うことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・支援を受けることで、発表しようとしている。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		○	○		1
										合計 78